

《 コラム 》 Vol. 4

ノビサックの柔らかさの秘密

ノビサックはタイ指サックメーカーの指サックですが、元々はもう少し「しっかりした」というか、もう少し「コシ」のあるような感じの製品でした。現在の柔らかさに至る開発当時は、引張試験のデータを見たりするとその差は分かりました。（今は過去の製品が無いので比較できません。）なぜ今の柔らかさになったのかと申しますと、実は偶然に出来てしまった副産物でした。

今から10年くらい前の話になります。

当時日本の代理店が、タイ指サックメーカーの指サック（工業用指サック）を、日本国内の企業に販売しておりました。

あるとき代理店の担当者から連絡があり、「日本の大手電子機器メーカーに売り込みたいが、一つ問題がある」との事。

その電子機器メーカーでは、マレーシア製の指サックを使用していました。

代理店がそのメーカーにタイ製の指サックを紹介してみたところ、マレーシア製の方が丈夫でタイ製の方が破けやすいとの事。

なぜ？

私は代理店の担当者と一緒に、その電子機器メーカーに詳細を伺いに行きました。

そのメーカー曰く、普通の作業では指サックが破けることは無いのですが、一部の作業では特殊な洗浄液を使用していて、その作業では指サックが破けやすいとの事でした。

その後詳しく調べてみると、その洗浄液の成分は天然ゴムにダメージを与える薬品であることが分かりました。

しかし、マレーシア製の指サックの方がその薬品に対して耐久性がありました。

同じ天然ゴムなのに、いったいなぜ？

こういう問題は技術コンサルタントの腕の見せ所になります。

この耐久性の違いは何だろう？・・・いろいろと文献を漁ってみましたが、答えは見つかりません。

タイ指サックメーカーの研究室で試行錯誤を繰り返す日々・・・。

何日か経ったある日、ちょっと閃いちゃいました。

その閃きを基に実験してみたところ、なんとドンピシャ！

マレーシア製の指サックよりも耐久性のある指サックが出来てしまいました。

（企業秘密なので閃きの詳細は公開できません orz）

思わず研究室で一人ガッツポーズ！

その時だけは、そばにいたタイ人の方々は冷ややかな目で私を見ていたと記憶しております。（微笑みの国の人達なのですが・・・）

この改良した指サックをその電子機器メーカーに持って行ったところ、見事に採用されることとなりました。（めでたし、めでたし。）

改良指サックは、ある薬品に対して耐久性を増すために改良したのですが、材質が以前よりも柔らかくなってしまいました。

副産物です。（^_^）

指サックは柔らかくなりましたが、特殊な薬品とかは一切使用しておりませんのでご心配なく。

ノビサックはその改良した指サックと同じ材質なのです。

ここから先は余談になります。

当時の日本の代理店の担当者とはタイで何回かゴルフをご一緒させて頂きました。

その人は体育会系の身体で、スイングがメッチャ早いのです（プロ並み）。

話を聞くと学生時代にアメフトをやっていたとの事。

その試合はTV中継で放映されたこともあったらしいです。

そしてその人には弟さんがいるらしく、なんとその弟さん、Jリーグ・ガンバ大阪の当時のAストライカーH選手でした！（おったまげ～！）

話が長くなりますので今回はこの辺で。